

＊2024 年度以前に履修登録された EJ97（地域コミュニティ活動と社会貢献）とは別科目になりますのでご注意ください

専門教育科目 講義科目

授業科目名	地域コミュニティ活動と社会貢献 (健康生きがいがづくりアドバイザー)	科目コード	配当年次	単位
担当教員	木村 栄宏	EK61	1	2
科目の概要				
本科目では、健康生きがいがづくりや健康生きがいがづくりアドバイザーに必要な不可欠な、地域社会での役割や機能、社会参加とボランティア活動という側面、社会関係資本という、鍵となる考え方から、生きがいがづくりをどのように進めていけば良いかを明らかにする。そして、人生100年時代では家庭経済プランが必要な背景を示した後、具体的なプランの立て方や貯蓄、投資、年金の基礎知識、更には贈与税と相続税についての基礎知識も学習する。				
科目の到達目標				
①「ボランティア」「地域コミュニティ」「生涯学習」「社会関係資本」「家庭経済プラン」などについて、個人的側面と社会的側面の多様な視点から理解し、自分の考えを持つことができる。 ②社会との関わり、社会への働きかけについて考え、意見を述べることができる。				
テキスト	『地域コミュニティ活動と社会貢献/家庭経済』辻 哲夫（監）, 健康・生きがい開発財団, 2024年			
テキストの読み方				
①テキストは、「健康生きがいがづくりアドバイザー」資格取得のテキストでもあり、人生100年時代における地域コミュニティとの関わり方や家庭経済プランとそれに必須の知識について、さまざまな基本的な用語や知識、考え方などが最新のデータによって習得できるようになっている。 ②地域力の充実と社会貢献に影響する「社会関係資本」の考え方はよく理解すること。家庭経済については、習得した知識を、自分の生活にあてはめつつ具体的に考えながら読むことで、一層の理解と今後の行動につながる。				
単位修得の方法				
リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。				